

(記入例・注意事項)

必ず登録した建設発生土担当課長印を押印してください。
※印影に相違があるものは受付できません。

日付は記入しないでください。
(横浜港埠頭側で受付日を記入します)

(様式1)【A4横・カラー】2025年4月改訂

いずれかに○をしてください

昼夜区分 ☒ 昼・夜

副申書 ☒ 新規・継続

副申日 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

建設発生土担当課長印

副申番号 ○ ○ - ○ ○ - ○ ○ - ○ ○ - ○ ○

発注局コード 課・所コード 中継所コード 所管課管理用

横浜港埠頭株式会社 様

工事監督主管課長 (職名・氏名)

例① ○○局○○課長□□△△
例② ○○局○○事務所長□□△△
例③ ○○区○○土木事務所副所長□□△△
例④ ○○県○○局○○課長□□△△

「大黒ふ頭」又は「幸浦」
(ブルダウリストから選択)

区以降必ず1文字以上記入してください。
("一円"等でも可)

次の建設発生土については、「建設発生土受入手続」の基準等に適合している
ものであり、**大黒ふ頭** 中継所を搬入場所として指定したく副申します。

発注者側の監督員氏名を記入してください。※元請の現場代理人ではありません。

JV(共同企業体)の場合は、JV名を記入してください。

搬入開始日と終了日は同じ半期内の日付を記入してください。
開始日が申込日よりさかのぼった日付でも問題ありません。
また、「継続」の場合は、**初回申込時**の開始日を記入してください。

1件の工事で発生する土砂の総土量を記入します。

○は受付の条件ですので必ず記入してください。

工事名称	○○○○建設工事		
施工場所	横浜市 ○○区 ○○ ○-○-○		
監督員氏名	△△ □□	電話番号	999-9999
元請会社名	○○○○建設株式会社		
搬入期間	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日 ~ 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日		
工事発生総土量 (ほぐし)	10,000.0 m ³	当半期の副申土量 (ほぐし) [中継所・昼夜別]	7,000.0 m ³
土 質	粘性土 砂質土 礫質土 その他 (○○土)	今回申込土量 (ほぐし)	6,000.0 m ³
土壌汚染対策法に規定する「要措置区域等」の指定 (今後指定を含む) あり ☒ なし ☐			

※訂正した場合は、訂正印(建設発生土担当課長印)を押してください。

土量は0.1m³単位で記入してください。

大黒(昼)、大黒(夜)、幸浦毎の当半期内に搬入する土砂の合計土量(今回申込土量を含む)を記入します。

受付	確認
----	----

建設発生土搬入申込書

左記の副申書工事について、次のとおり建設発生土の搬入を申し込みます。

受付日 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

整理番号※1

郵便番号 ○ ○ ○ - ○ ○ ○ ○ ○

住 所 横浜市 ○○区 ○○ ○-○-○
フリガナ マルマルケンセツカブシカイシャ
会 社 名 ○○○○建設株式会社

代 表 者 (職名・氏名) 代表取締役社長 □□ ▲▲

電話番号 999-9999

FAX番号 999-9999

現場代理人 氏 名 ◇◇ □□

電話番号 999-9999

建設発生土搬入整理券枚数

2t券 (1.3m ³)	0 枚	～
3t券 (2.0m ³)	0 枚	～
4t券 (2.7m ³)	0 枚	横浜港埠頭側使用欄
8t券※2 (5.4m ³)	0 枚	～
10t券 (6.5m ³)	924 枚	～

登録するダンプ台数※3 100 台 1日搬入予定土量 500.0 m³

必要搬入車証枚数 25 枚

青線枠内を記入してください。

※1 「継続」で申し込みの場合は、前回発券時にお渡しした「確認書」に記載してある整理番号を記入し、確認書も持参してください。

※2 8t車の車両登録は、車検証等の写しの提出が必要です。

※3 「継続」で申し込む場合は、「0」と記入してください。

「継続」(半期内で2回目以降)で申し込む場合に**前回の整理番号(枝番号まで)**を記入してください。

JV(共同企業体)の場合は、JV名と代表会社、代表者名を記入してください。

代表者印(○印)を押印してください。
※社印(□印)は無効です。

申込土量を搬入整理券(残土券)の土量で割った枚数を購入してください。
※端数は切り上げてください。
例) 申込土量6,000.0m³を10t車(積載土量6.5m³)で搬入する場合
6,000.0m³÷6.5m³=923.0769...
⇒924枚を購入してください。
※端数分を2t券等で購入することも可能です。
(別途車両登録が必要です)

搬入車証(ステッカー)は、登録したダンプであればトン数を問わずどのダンプでも、また何度でも使用できます。
枚数は、1日に稼働するダンプの実台数を目安にしてください。

副申書(左側)を訂正した場合は、建設発生土担当課長の訂正印(登録印)が必要です。

建設発生土搬入申込書(右側)を訂正した場合は、訂正印は不要です。